104-17

問題文

感染型食中毒の原因となる細菌はどれか。1つ選べ。

- 1. Staphylococcus aureus
- 2. Clostridium botulinum
- 3. Asperaillus flavus
- 4. Kudoa septempunctata
- 5. Campylobacter jejuni

解答

5

解説

選択肢 1 ですが

スタフィロコッカス アウレアスみたいな読みです。「黄色ブドウ球菌」です。黄色ブドウ球菌は、グラム陽性球菌です。黄色ブドウ球菌は産生する毒素が耐熱性エンテロトキシンです。毒素型です。感染型ではありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

クロストリジウム ボツリヌス みたいな読みです。「ボツリヌス菌」です。 ボツリヌス菌はグラム陽性桿菌です。 嫌気性菌 で、酸素がないところでないと増殖できません。 ボツリヌス菌が賛成する毒素がボツリヌストキシンです。神経毒です。軽く熱すると不活化する毒です。 毒素型 です。感染型ではありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

アスペルギルス フラバス みたいな読みです。カビ毒(マイコトキシン)産生菌の一種です。感染型ではありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

最近発見された食品の寄生虫の一種です。クドア セプテンプンクタータ みたいな読みです。クドアは、ヒラメに寄生する「寄生虫」です。冷凍で病原性を失います。

選択肢 5 は妥当な記述です。

カンピロバクター ジェジュニ みたいな読みです。「カンピロバクター」です。感染型 食中毒を引き起こす代表的細菌です。

以上より、正解は5です。